

シティ・スコアリングのよくある質問

自治体はどのようなスコアを取得しますか。

スコアには以下の三つが含まれます。

全体スコア：CDP 回答に記載された情報に基づき、気候関連の情報開示および実績の全体的なレベルを示します。

適応スコア：適応関連の質問に対してご回答いただいた情報に基づき、気候関連の情報開示および実績のレベルを示します。

緩和スコア：緩和関連の質問に対してご回答いただいた情報に基づき、気候関連の情報開示および実績のレベルを示します。

スコアをどのように活用できますか。

CDP は、自治体が環境計画の策定において重点項目を特定し、そこにリソースを投入することができるよう、スコアを気候変動に対する適応と緩和政策全体のパフォーマンスの指標として活用することをお勧めしています。自治体は、スコアを毎年の進捗状況を把握するために活用することができるとともに、自らの実績を同地域や同規模の他の自治体の平均スコアと比較することも可能です。

スコアに加えて、CDP は Next Steps ガイダンスを提供し、CDP 回答のセクション毎におけるフィードバックを、四つのスコアレベルに沿って提供します。また、この Next Steps ガイダンスは自治体のスコア改善に役立つ情報や提言を記載しています。

質問書のどのセクションが適応と緩和のどちらのサブスコアで評価されますか。

質問書の各セクションは適応、緩和、または適応と緩和の両方で評価されます。適応と両方に属するセクションは適応サブスコアで、緩和と両方に属するセクションは緩和サブスコアで評価されます。下表は質問書のどのセクションが適応と緩和サブスコアのいずれで評価されるのかを示しています。

質問書のセクション	サブスコアに含まれる内容
自治体詳細とガバナンス	適応と緩和の両方
気候関連の危険と脆弱性	適応
適応	適応
自治体全体の排出量	緩和

質問書のセクション	サブスコアに含まれる内容
排出量削減	緩和
機会	適応と緩和の両方
エネルギー	緩和
輸送	緩和
食品	緩和
廃棄物	緩和
水セキュリティ	適応

適応もしくは緩和のサブスコアで A を取るには、全体スコアでも A を取っている必要があります。

どの自治体がスコアを取得できますか。

スコアリング期限前にシティ質問書の回答を提出する自治体はスコアを取得できます。スコアは A リストの自治体を除いて非公開です。一方で、CDP は A スコアを取得した自治体を公表し称賛します。簡潔版の回答を提出した自治体は、スコアリングの対象外となります。簡潔版の質問書は、気候変動対策に関する自治体の取り組みの記載が限られており、スコアリング実施のための情報としては不十分であると判断されるためです。

質問書の全ての質問はスコアリングの対象でしょうか。

いいえ、全ての質問がスコアリングの対象ではありません。CDP 質問のほとんどはスコアリングの対象ですが、C40、ICLEI、WWF の質問など、イニシアチブに特有の質問はスコアリングされません。回答書内の各質問にはタグが付いており、回答する際に、重要な質問や各種イニシアチブに特有の質問かどうかを確認することができます。

また、「世界気候エネルギー首長誓約」(GCoM) の誓約自治体の回答書にのみ表示される質問も、質問 4.6a を除き、スコアリングの対象ではありません。質問 4.6a は、GCoM 共通報告枠組みの基準に従い、温室効果ガス排出量のセクター及びスコープ内訳を報告した GCoM の誓約自治体を排除しないため、スコアリングの対象とされています。

回答書全体の質問がスコアリングされ、自治体の実績が各スコアバンドのスコアリング基準を満たすことで、最終スコアが決定されます。

CDP のスコアリングは、OPCC や GCoM バッジのためのスコアリングとどのように違うのでしょうか。

CDP-ICLEI 統一報告システムは、複数のキャンペーンやイニシアチブにおける報告プラットフォームでもあります。CDP の回答をスコアリング対象提出期限までに提出いただくと、回答に対する CDP のスコアが付与され、気候変動対策を改善するための分野を特定するためのフィードバックが提供されます。自治体が GCoM や WWF のワンプラネット・シティチャレンジ (OPCC) に参加を希望する場合は、CDP スコアを取得するための回答の提出期限とは、それらのイニシアチブへのデータの提出期限は異なることにご留意ください。

各年度の自治体のスコアは、どのように変化しますか。

自治体の回答の変更、データの欠如、または必須基準は、スコアに影響を与える三つの理由です。そのうち、必須基準はとりわけスコアに大きな影響を与えられます。

マネジメントとリーダーシップのスコアバンドを受けするためには、満たすべき必須基準があります。したがって、自治体が必須基準を満たしていない場合、マネジメントレベル、またはリーダーシップレベルのスコアを得られません。必須基準は以下のとおりです。

- **マネジメントスコアバンドの必須基準**：自治体は質問 3.2a で適応計画を添付する必要があります。あるいは、質問 5.5a で行動計画を添付する必要があります。加えて、自治体は質問 4.0 で自治体全体の排出量インベントリの有無について[はい]と回答する必要があります。
- **リーダーシップスコアバンドの必須基準**：自治体は質問 2.0b で脆弱性評価を添付する必要があります。また、質問 3.2a で適応計画を添付する必要があります。加えて、質問 5.5a で行動計画を添付する必要があります。そして自治体は、完全な温室効果ガス排出量削減目標を設定している必要があります。
- **A リストの必須基準**：自治体は質問 4.5 で自治体全体のインベントリを添付する必要があります。また、自治体は回答を「公開」で提出する必要があります。

自治体の必須基準に必要な添付資料は数年にわたって同じ資料が対象であるかもしれませんが、それでも、必須基準を満たすために毎年それらの資料を添付する必要があります。CDP の回答は前年の回答の写しが新しい年の回答書に反映されますが、添付資料は引き継がれないことにご留意ください。前年のデータを活用する場合には、特にこの点に注意して、新年度の回答において添付資料を改めて添付してください。

スコアはどのように公開し、どのように使用されますか。

CDP は A リスト自治体のスコアを公開し、CDP のウェブサイトに掲載します。A を取得していない自治体の場合、CDP は、該当自治体以外には、CDP の関連組織（CDP North America, Inc, and CDP Europe AISBL）、CDP の報告パートナー（イクレイ、C40、GCoM を含む）、研究パートナー、レポートライター、スコアリングパートナーにスコアを共有しますが、これらの組織は組織内でのみスコアを使用し、公開用の用途には使用しません。